



つくば市立栄小学校

さかえ小 ニュースレター

No.4

R7.4.18

One for all, all for one. ～一人はみんなのために みんなは一人のために～ 〔児童数〕 295 名

学校教育目標:認め合い、学び合い、自分で考え行動する児童の育成

1年生を迎える会 ～広がる笑顔～

18日(金)3校時、1年生を迎える会が行われました。6年生と手をつなぎ、はにかみながら1年生が入場しました。会では、2年生からアサガオのたねがプレゼントされ、緊張も和らいだようです。その後、紅白各12班ある縦割り班に分かれ、自己紹介をしながら交流を深めました。1年生を温かく迎え入れる上級生の優しさが印象的でした。



児童の活躍



2年国語



4年国語



5年外国語活動



6年全国学力学習状況調査



自動車図書館アルス号



図書ホール

成すことによって学ぶ ～見守る支援～

新年度がスタートし、子供たちはそれぞれ1つ進級しました。頑張る子供たちに、「さすが〇年生だね!」と声をかけると、みんなうれしそうな表情を浮かべます。これまでの自分から、考え方や行動について少し背伸びしながら、子供たちなりに上級生としての意識を高めているのだと感じます。

しかしながら、心身ともに成長過程にある子供たちですから、成功だけでなく失敗することもあります。我々大人は、先回りして子供たちが失敗しないよう、レールを引きがちですが、子供たちが自ら考えて行動することには意味があり、失敗したときほど、成功したとき以上に得るものが多いことがあります。失敗したからこそ、成功に向けたよりよい方法や考えを得ることもあります。

見守る大人にとっては、我慢が必要なこともあります。自立を促すためにも、子供たちに考える時間と場面を与え、そのチャレンジを応援していきたいと考えています。